

生活科の基本方針

1 生活科で目指す子ども

自分と身近な人々，社会及び自然（以下：学習対象）を自分とのかかわりをとらえ，自分の成長に気付く子ども

生活科では，具体的な活動や体験を通して，自立への基礎を養うことをねらっている。自立とは，子どもが学習や生活における自立を指し，豊かな生活者としての資質・能力を育成することである。そのためには，体験活動と表現活動を意図的に学習過程に位置付けることが大切である。

子どもはこれまでの生活経験から，学習対象の特徴を知っている（個別的な気付き）。そのような子どもに，学習対象とかかわる場を設定する。子どもは，自分と学習対象とを比較して，身近な人々の思いやよりよい遊び方等に気付く（関係的な気付き）。最後に，前の自分と今の自分の学習対象とのかかわり方を比較・関係付けることで自分の成長に気付く（自分自身への気付き）。

このように，具体的な活動や体験を通して個別的な気付きから自分自身への気付きへと気付きの質を高めていく姿が，当校の生活科で目指す子どもの姿である。

2 豊かに考える子どもを育てる授業づくり ○ 2年生：自分と身近な人とのかかわり

身近な人の思いをとらえ，自分の成長に気付く子ども

三星は，第2学年の「自分と身近な人とのかかわり」の学習において，まず，身近な人に直接かかわる体験を設定する。

このとき，諸感覚を働かせて身近な人に触れさせたり感じさせたりすることを大切にする（個別的な気付き）。こうすることで，子どもの学習意欲を高めることができる。

さらに振り返りの場面において，身近な人の思いが内在している道具を提示する。子どもは，これまでの身近な人とのかかわりとの認識にずれが生じる。そして，「どうして・・・なのか知りたい」という問いをもつ。

そのような子どもに，身近な人が道具を使って行っている行為を真似させる。子どもは，自分の行為と身近な人の行為とを比較し，すごさに気付く。

その後，どうして・・・だと思えるかを予想させる。子どもは，体験を通して実感したすごさを基に身近な人の思いが・・・と関係しているのではないかと考える。その後，身近な人の思いを聞く場を設定する。子どもは，身近な人の思いを実感を伴って気付く（関係的な気付き）。

生活科は，働き掛ける対象への気付きだけではなく，自分自身への気付きへと質的に高まることをねらっている。私は，年間を通して，単元の最後に自分の成長に気付かせる場を設定する。

そのための手立てが，「おおきくなるっていうことは」の成長絵本を書かせることである。ただ単に最後に成長を振り返らせる場面を設定しても，子どもは自分の成長を実感することは難しい。そこで，単元を通して，対象への気付きを書きためさせると共に，自分ができたことを書きためさせておく。こうすることで，学習前後の自分の変化に気付きやすくなる。

一連の学習を通して，身近な人の思いをとらえ，自分の成長に気付く子どもとなる。

3 生活科で育成する資質・能力

	自分と人や社会とのかかわり	自分と自然とのかかわり	自分自身
① 知識・技能	<input type="checkbox"/> 自分と学校で働く人とかかわりへの気付き 【内容(1)】 <input type="checkbox"/> 自分と家族とかかわりへの気付き 【内容(2)】 <input type="checkbox"/> 社会の中で自分と地域の人とかかわりへの気付き 【内容(3)】 <input type="checkbox"/> 自分と公共物や公共施設とかかわりへの気付き 【内容(4)】	<input type="checkbox"/> 自分の生活と季節の変化とかかわりへの気付き 【内容(5)】 <input type="checkbox"/> 集団における自分の存在への気付き 【内容(6)】 <input type="checkbox"/> 自分と動植物とかかわりへの気付き 【内容(7)】	<input type="checkbox"/> 身近な人とかかわることの楽しさへの気付き 【内容(8)】 <input type="checkbox"/> できるようになったことや分かるようになったことへの気付き 【内容(9)】
	<input type="checkbox"/> 友達と仲良く遊ぶ技能 <input type="checkbox"/> 遊びのルールを守る技能 <input type="checkbox"/> 施設や公共の場所のルールやマナーを守る技能	<input type="checkbox"/> 必要な道具を使ってものを作る技能 <input type="checkbox"/> 動物や植物の世話をする技能 <input type="checkbox"/> 道具を使って観察する技能	<input type="checkbox"/> 知りたいことをインタビューで聞く技能 <input type="checkbox"/> 電話や手紙等を使って連絡する技能
③ 思考力・判断力・表現力	<input type="checkbox"/> 自分と身近な人とを比較・関係付けて考える力 【内容(1)～(3)】 <input type="checkbox"/> 自分とは異なる利用者の立場に立って考える力 【内容(4)】	<input type="checkbox"/> 季節同士を比較・関係付けて考える力 【内容(5)】 <input type="checkbox"/> 遊び方を試し、工夫し、予測して考える力 【内容(6)】 <input type="checkbox"/> 動植物の立場に立って考える力 【内容(7)】	<input type="checkbox"/> 相手や目的に応じて伝える方法を考える力 【内容(8)】 <input type="checkbox"/> 過去の自分と今の自分を比べて考える力 【内容(9)】
	<input type="checkbox"/> 見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶ等、身体を通してかかわりながら考えること (全内容) <input type="checkbox"/> 自分の気付きと友達の気付きとを比べて考えること (全内容)		
③ 態度	<input type="checkbox"/> 身近な人々に礼儀正しく接しようとする態度 【内容(1)～(3)】 <input type="checkbox"/> 自分の役割を積極的に果たそうとする態度 【内容(1)～(3)】 <input type="checkbox"/> 安全に気を付けて正しく利用しようとする態度 【内容(4)】	<input type="checkbox"/> 季節の変化を自分の生活に取り入れようとする態度 【内容(5)】 <input type="checkbox"/> みんなで遊びを楽しもうとする態度 【内容(6)】 <input type="checkbox"/> 生き物への親しみをもち大切にしようとする態度 【内容(7)】	<input type="checkbox"/> 身近な人と進んで交流しようとする態度 【内容(8)】 <input type="checkbox"/> これからの成長への願いをもって意欲的に生活しようとする態度 【内容(9)】

4 生活科の学習で働かせる見方・考え方

	全内容共通
見方・考え方	<input type="checkbox"/> 自分とかかわりに着目すること

